

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	コミットメントで宣言し、確認している					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	コミットメントへの記載、倫理教育を実施、総務部への相談体制を整備している					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	毎月の時間外勤務の状況を部署と共有し、時間外が多い社員については業務量を調整している								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	コミットメントに記載、在留資格カードなどはコピーを提出してもらっている				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	職場の安全パトロールを実施し、問題があれば是正し、安全対策を取っている			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	社内サークルやイベントを通じ、コミュニケーションの活性化を図っている。 また全社員と定期的に面談をし環境改善に努めている			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	65歳以上の方については顧問契約等を締結し、65歳以上も活躍できるようにしている。 「山梨えるみんな」の認定を受けている					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	2022年より継続して健康経営優良法人認定の取得をしている			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	階層別教育、外部講習、資格取得奨励制度を実施している				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備、対応を行っている								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
1	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	マニフェストの管理と県への報告を行なっている。廃棄物の数量を確認している											○	○		○			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電気量、灯油の使用料を管理している							○						○				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	温室効果ガスの排出削減を環境目標としており、前年の温室効果ガス排出量あたりの生産高5%向上を数値目標としている							○					○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	製品化学含有物質や有機溶剤等を特定し、リスクアセスメントを行なうとともに手順書に基づいて管理している			○			○					○	○					
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	金属加工工場にはグリーストラップを設置し、切削油が流出しないようにしている。また、油は産廃業者に引き渡している。また、油の流出に対する緊急時対応テストを実施						○										○	
6	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	節水を呼び掛けている						○											
7	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	ISO14001を取得している			○			○	○					○	○	○	○		
8	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	HPや社内掲示で環境方針を周知している												○					
9	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	太陽光発電を取り入れている						○							○				
10	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
11	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	紙、電気などの資源の利用量の削減に努めるとともに、再利用、再資源化を推進している						○					○	○	○	○	○		
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コミットメントに記載し、倫理教育を実施																○	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コミットメントに記載し、倫理教育を実施																○	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	コミットメントに記載し、倫理教育を実施									○	○							
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	コミットメントに記載し、倫理教育を実施																○	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	紛争鉱物の取り扱いは顧客要求事項でもあり、確認している																○	
7	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	コミットメントやパートナーシップ構築宣言を宣言し、サプライヤーへも周知している					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	QMS省令における安全性確認を実施している			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO13485の規格に基づくQMSを確立し、その維持管理により確認している									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	弊社の事業の一つは医療機器製造販売であり、弊社の事業活動の拡大により、「3. すべての人に健康と福祉をに貢献できる」を達成できる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	中期事業計画において会社を取り巻く環境を検討している。地域未来牽引企業の選定テーマが「大月市を医療機器の町にする」であり、弊社の事業が大きくなれば雇用創出につながる				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	社員のボランティア参加を推奨、寄付を毎年行っている。大月市と協定を結び、弊社医療機器下和田工場は地域の一次避難所となっている				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	コミットメントの周知だけではなく、朝礼等で教育している																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	年2回のマネジメントレビュー、全社員が参加する部署報告会により、共有されている								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	コンプライアンス教育や法規制については総務部が所管し、事業活動に影響を与える法規制について年1回、法規制管理台帳を更新している。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	EMSに関する部署、CSRに関する部署を決めている。EMSについては委員会を設置し、部署内でコミュニケーションを取っている																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	ISO14001の活動を通じてマネジメントサイクルを回している																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	コミットメントに記載																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	サプライヤーとは年1回の情報交換会を実施している																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	BCPを策定し運用している。									○		○		○			○	

